

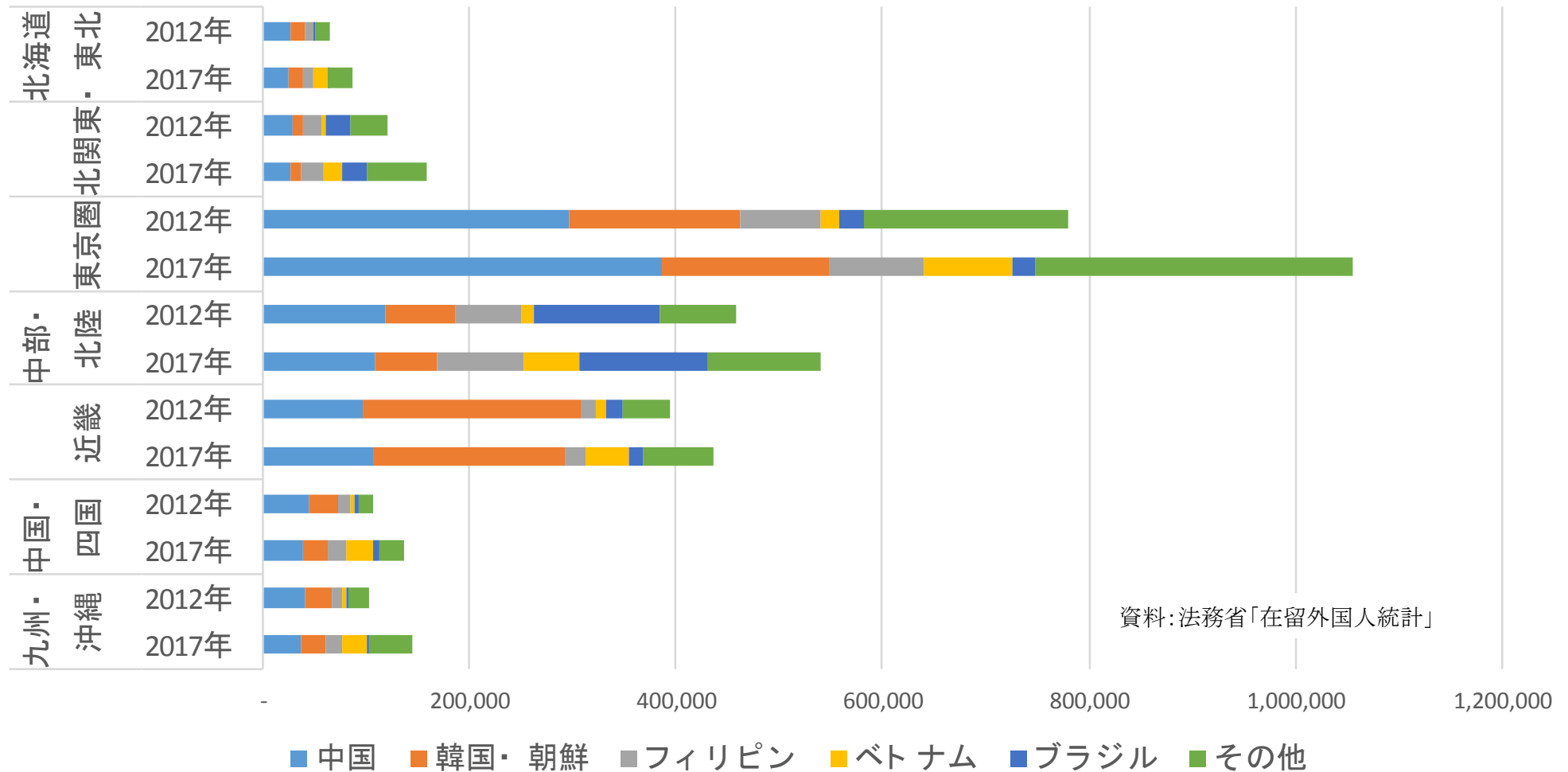
# 第2回専門小委員会における ヒアリング関係省庁等からの追加提出資料

---



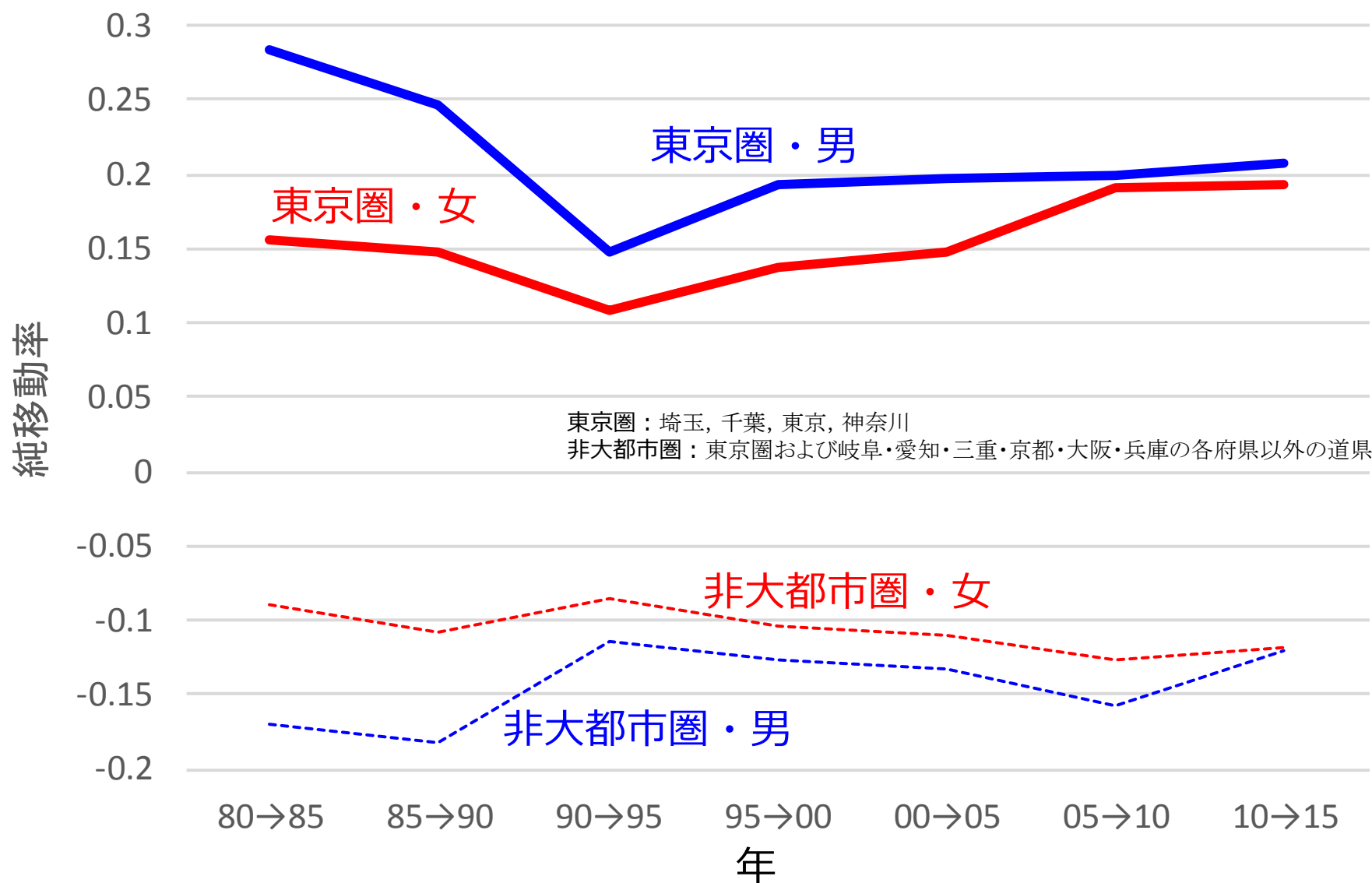
**国立社会保障・人口問題研究所  
追加提出資料**

# 地域ブロック別，外国人人口 (2012年，2017年)



北海道・東北：北海道，青森，岩手，宮城，秋田，山形，福島  
 北関東：茨木，栃木，群馬  
 東京圏：埼玉，千葉，東京，神奈川  
 中部・北陸：新潟，富山，石川，福井，山梨，長野，岐阜，静岡，愛知，三重  
 近畿：滋賀，京都，大阪，兵庫，奈良，和歌山  
 中国・四国：鳥取，島根，岡山，広島，山口，徳島，香川，愛媛，高知  
 九州・沖縄：福岡，佐賀，長崎，熊本，大分，宮崎，鹿児島，沖縄

# 男女別，15～19歳→20～24歳純移動率の推移 (東京圏と非大都市圏)

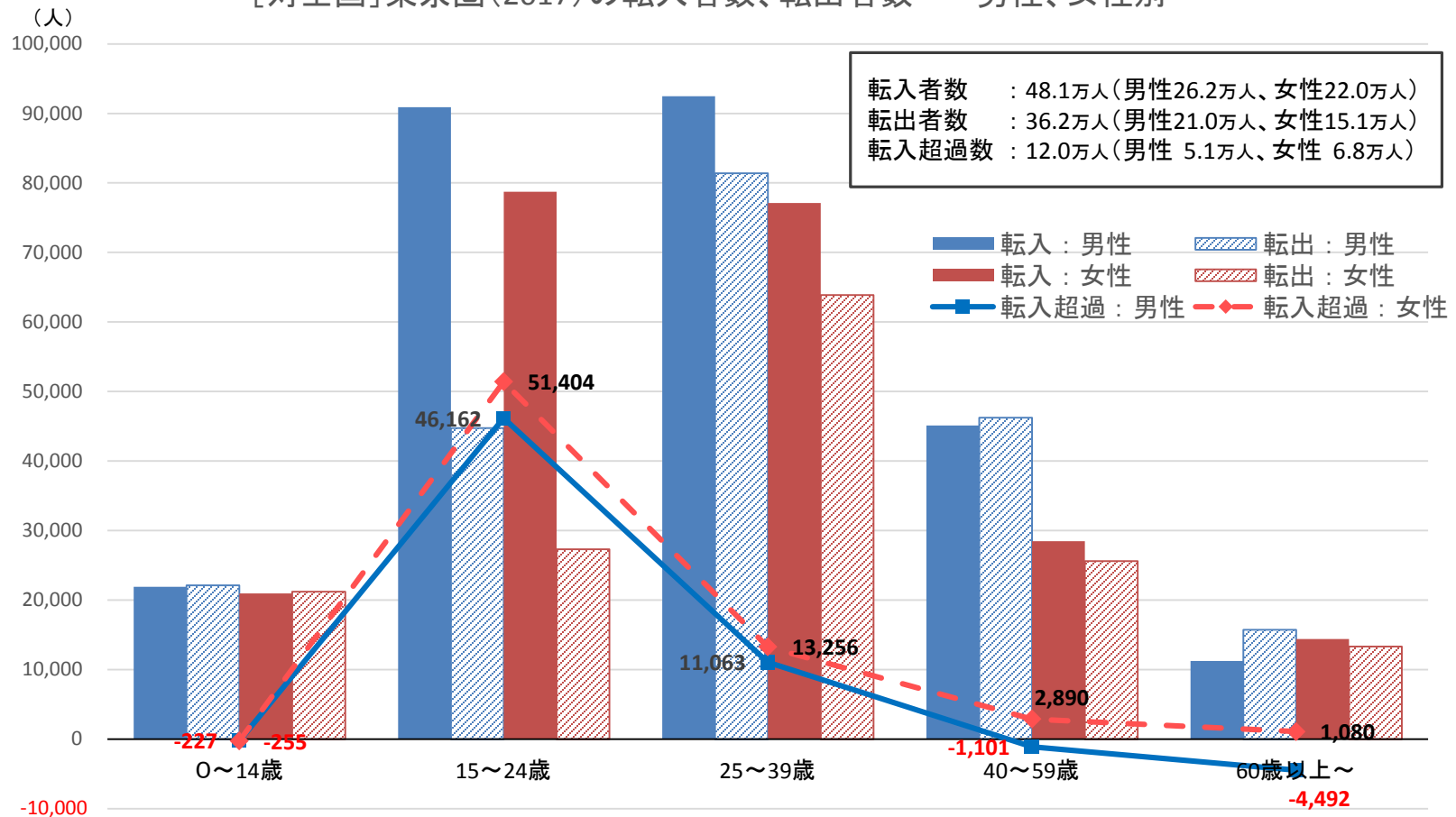


**まち・ひと・しごと創生本部事務局  
追加提出資料**

# 東京圏の転入者数、転出者数の状況（2017）

- 性別にみると、15歳以上の転入超過数は、女性が男性を上回っており、特に若い女性が東京圏へ集まっている。
- 15～59歳では、女性は転入、転出ともに男性より少ないが、特に転出が少ないために転入超過が大きくなっており、女性のUIJターンの少ない様子がみられる。

[対全国]東京圏(2017)の転入者数、転出者数 ー男性、女性別ー

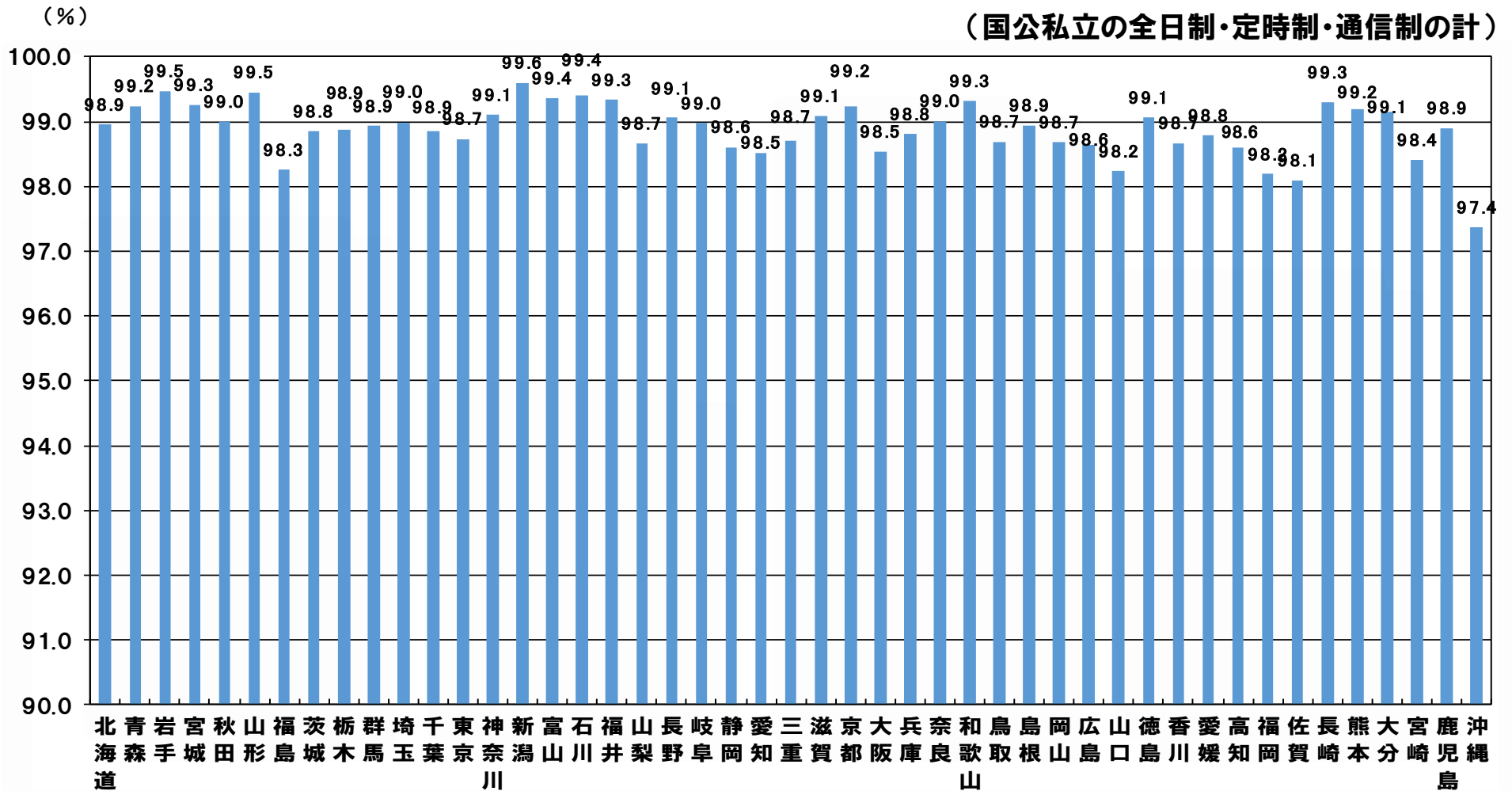


資料：住民基本台帳の人口移動のデータ(日本人人口)に基づき、内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局において作成。

**文部科学省  
追加提出資料**



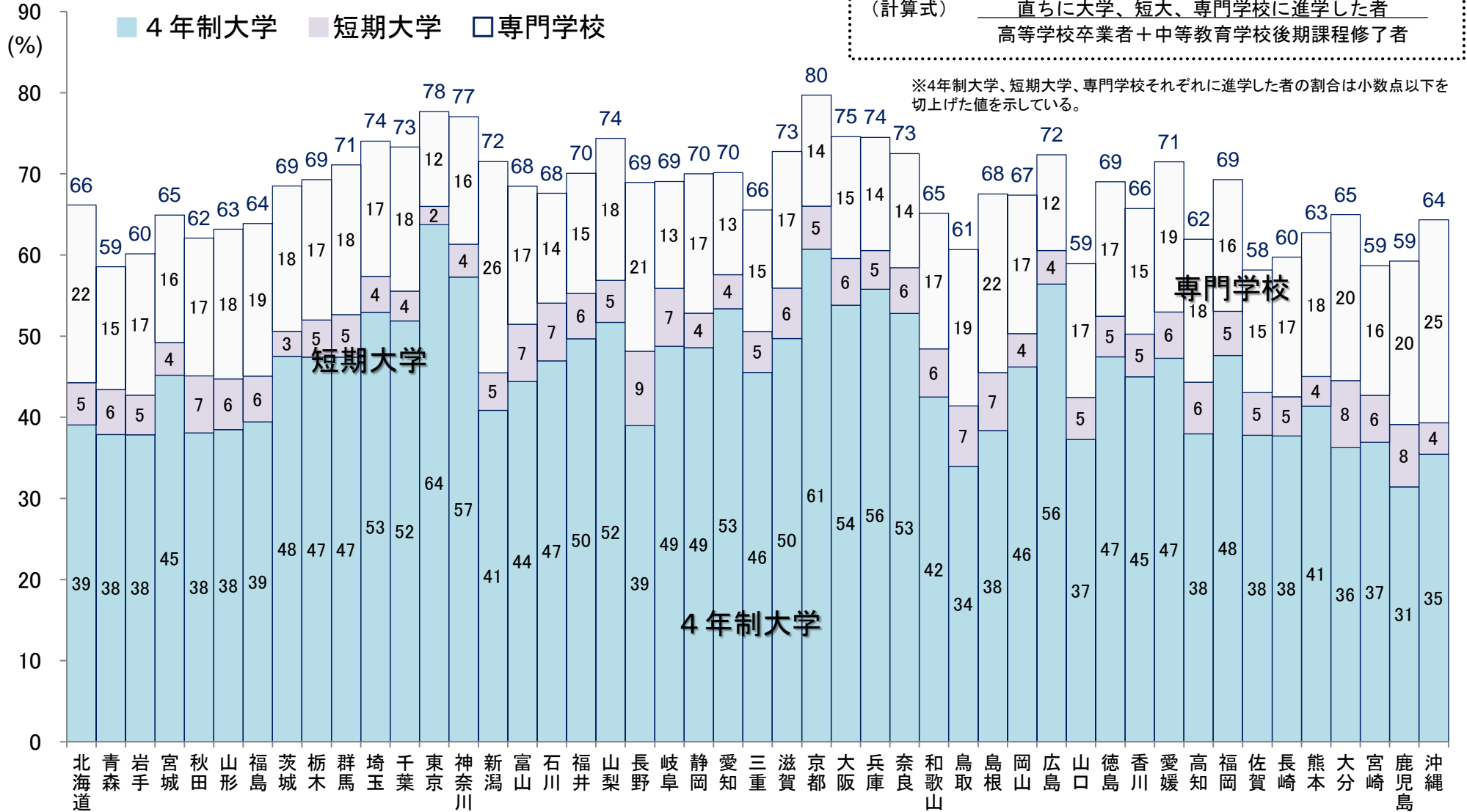
# 高等学校等への進学率[ 都道府県別 ]



文部科学省「平成30年度学校基本調査（速報値）」

# 都道府県別高校新卒者の4年制大学、短期大学、専門学校への進学率(平成29年度)

○ 平成29年度の都道府県別高校新卒者の4年制大学、短期大学、専門学校への進学率は、京都(79.7%)が最も高く、佐賀(58.1%)が最も低い。



# 都道府県別大学(学部)進学率

## ○都道府県別高校新卒者の大学進学率

(計算式)  $\frac{\text{直ちに大学(学部)に進学した者}}{\text{高等学校卒業者} + \text{中等教育学校後期課程修了者}}$

